

PTA会報

No.64 2016.3

嵩山



松江東高

目次

○ P T A 副会長挨拶	1
○ 教頭挨拶	2
○ 卒業生に贈る言葉	3
○ 後期部活動成績一覧	10
○ P T A 会務報告	15
○ 編集後記	16





人に学ぶ

PTA副会長 久保田 孝行

PTA副会長の久保田と申します。どうぞ宜しくお願い致します。

また、平素はPTA活動運営に際し、ご理解とご協力を賜りお礼申し上げます。

今年度も終わりに近づくと、若干振り返ってみたいと思います。世界的に熱帯太平洋東部の海水温が上昇する「エルニーニョ現象」の原因が比較的気温が高い状況が続く、日本国内各地においてもゲリラ豪雨により河川が氾濫し大きな被害が続出、また暖冬と言われながらも数十年に一度と言われる程の強い寒波も押し寄せた年でありました。近年、激甚災害と言われる被害が多発する中、自分の所は大丈夫とは思わず、我が身に置き換えたリスク管理の大切さを痛感した年でした。

その様な中、松江東高の活躍で喜ばしき出来事も多々ありました。男子バスケットボール部「WINTERCUP2016」出場、吹奏楽部の「訪問演奏」、書道部の「高校生書道パフォーマンス2016」出場等活躍され、また全ての部活動においても日々の努力が現れ「文武両道」松江東高の存在を例年以上にアピール出来た年だと思っております。日々厳しい練習を積み重ねた全生徒

の皆さん、指導いただく先生方、そして支援いただく保護者の皆様に改めて敬意を表するとともに感謝致します。次年度インターハイ競技の一部が島根県でも開催され、各部活動の更なる活躍を期待しているところであります。

一方、本年度よりキャリア教育の一環として、二年生が東京方面への「研修旅行」を体験しました。自分達で訪問先を選定し、アポイントメントを取り、企業等から直接話しを聞く。まさしく松江東高ブランドデザインにあるキャリア教育方針「目」の未来を切り拓く力、「地域社会の未来と関わる力」、「人とつながって生きる力」各力を醸成するものと考えております。また、会議等で学校へ行った時、生徒の皆さんが素晴らしい挨拶をしてくれます。これから入学される方に「松江東高で学びたい」と思われる、魅力ある学校づくりに貢献出来る様、PTA活動も行って参りたいと思っております。

七月に中国・四国地区高等学校PTA連合大会が岡山市で開催され、私も出席させていただきました。その中で元県立岡山盲学校教頭の竹内昌彦先生の講演がありました。幼少期での病気から視

力を失われたとの事で、今日まで不自由と思ったことは無く、また「見えないから見えたもの」があると仰っていました。日常の生活は殆ど一人で行えるが、二つだけお願いしたい事があると。それは、「誘導警告ブロック(歩行道)の上に自転車や物を置かないで欲しい」。もう一つは、「交差点等で迷っている時は声をかけて欲しい」との事でした。まさしく、現代人に問われている「思いやり」・「気配り」の部分と感じました。竹内先生は常に前向きな考えで、私はこの講演で「生きる力」「親のあり方」を学ばさせていただきました。

現代、メール等のやり取りで会話をしなくても仕事等目的が果たせる時代となりました。便利な世の中であっても、「人への思いやり」「人としての温もり」を持つ人物でなければならぬと思います。これはまさに、松江東高の教育方針そのものと考えております。

最後になりましたが、PTA活動は子ども達が安全に安心して学べる環境をつくる事が一番の趣旨と考えております。今後も保護者の皆様方のご理解、そしてご協力の程、宜しくお願い致します。





主権者となる皆さんへ

教頭 坂根 昌宏

三十一期生の生徒・保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。卒業生の皆さんには、東高で身につけた「人とつながって生きる力」、「自己の未来を切り拓く力」、「地域社会の未来と関わる力」を基盤として、四月からの新しいステージで更に大きく飛躍してくれることを期待しています。そして、社会の一員としての自覚をもち、様々な事象についての確に判断し、責任ある行動がとれる、自立した大人になってほしいと願っています。

さて、昨年の六月十七日に公職選挙法の一部を改正する法律が成立し、選挙権を有する者の年齢が、満二十歳以上から満十八歳に引き下げられることとなりました。公布された六月十九日から起算して一年を経過した日から施行されるので、国政選挙としては今年の夏の参議院議員選挙から適用されることとなります。これによって、新たに十八歳と十九歳の約二四〇万人が有権者の仲間入りをする事になり、高校三年生の中にも有権者が存在することになるので、若者に対する主権者教育のより一層の推進が求められています。

高校生向けの主権者教育の副教材として、昨年九月に文部科学省が総務省と連携して作成した

『私たちが開く日本の未来―有権者として求められる力を身に付けるために』には、「国家・社会の形成者として求められる力」は次のようなものであると記されています。

○論理的思考力（とりわけ根拠をもって主張し他者を説得する力）

○現実社会の諸課題について多面的・多角的に考察し、公正に判断する力

○現実社会の諸課題を見出し、協働的に追究し解決（合意形成・意思決定）する力

○公共的な事柄に自ら参画しようとする意欲や態度

このような力は一朝一夕に身につくものではありません。自分自身が国家・社会の形成者の一員であることを自覚し、いろいろな機会に学んだり経験したりすることを通して身につける努力をする必要があると思います。

卒業生の皆さんは、今年の六月から全員が有権者となります。有権者になるということは、政治に参加する権利を得るとともに、政治の働きを通して社会全体をより良くしていくための責任を負うことです。政治的課題は複雑な問題が絡み合っ

ており、的確に判断することは容易ではありません。的確に判断するためには、政治的教養を身につける必要があります。具体的には、政治の仕組みや原理について知ることはもちろん、政治が対象とする社会、経済、国際関係など、様々な分野において日本や世界の現状はどうなっているのか、また課題は何かということについて理解することが必要です。

現代に求められているのは、社会の問題を自分の問題として捉え、自ら考え、自ら判断し、行動することが出来る主権者です。皆さんには、主権者としての自覚をもち、政治的教養を身につけてほしいと思います。そのためには、世の中の動きに関心をもち、新聞やテレビのニュースなどを通して情報を収集し、それを読み解いて考察し、的確に判断し、意思決定することが出来る政治的判断能力を高める必要があります。また、身近な地域の活動などに積極的に参加することも大切なことだと思えます。

近年、国政選挙や地方選挙の投票率は全般的に低下傾向を続けており、特に若い世代の投票率は他の世代に比べて低く、若者の政治参加が重要な課題となっています。これからの社会を支えていく皆さんには、一人一人がよりよい社会を形成していく主権者であることを自覚し、主体的に社会に関わっていくことが求められています。変化の速い現代社会の現状と課題を正しく捉え、的確に判断することができるよう、学び続ける主権者であってほしいと願っています。

卒業生に贈る言葉

担任・副担任・学年付の先生方より

若者たち



校長
飯塚 勝

現代社会。その課題に果敢に挑戦し、未来への扉を開いていくのは君たち若者だ。
「空は青い！」と自分を鼓舞して、進んでいて欲しい。

最後に歌います。

♪ 君の行く道は 果てしなく遠い

だのになぜ 歯を食いしばり

君は行くのか そんなにしてまで

君の行く道は 希望へと続く

空にまた 日が昇るとき

若者はまた 歩き始める ♪

(『若者たち』)

♪ ガンバリンゴ!

「冬来たりなば春遠からじ」とも言う。
君たちの行く手には、まだまだ雨も雪も、壁もハードルも存在することと思う。それは生きていく上で当たり前のことだ。だが忘れてはならないのは、それを乗り越えた先には、新しい世界が待っているということだ。

「Every wall is a door.」だ。

絶対的正解の見あたらない課題が山積している

それぞれの一步



学年主任
33R担任
大塚 敬之

三十一期生のみなさん、卒業おめでとうございます。「みんなで一步」が、これからは「それぞれの一步」となりますね。いろいろな思いがこみ上げてきてどう表現していいのかとまりません。感無量というのはこういうことを言うんだとあらためて実感しています。

その中で、ただ一つだけ伝えておきたいことがあるとしたら、自分の「今のままでいい」部分を大切に持ち続けてほしいということです。それは、この島根で、この松江で、そして家族の無償の愛情によつて育まれたかけがえない宝物だからです。それは、それぞれがその夢を実現した先で、自分を最も輝かせてくれるものであり、人を幸せにできるものだと思います。

大人になってもどきまぎしたっていいんだな
ぎこちない挨拶 醜く赤くなる
失語症 なめらかでないしぐさ
子供の悪態にさえ傷ついてしまう
頼りない生牡蠣のような感受性
それらを鍛える必要は少しもなかったのだな
年老いても咲きたての薔薇 柔らかく

外にむかってひらかれるのこそ難しい
あらゆる仕事

すべてのいい仕事の核には

震える弱いアンテナが、隠されている きつと…

(茨木のり子「汲む」より)

また、どこかで逢いましょう。

み(3)んなで(1) 一歩



31R 担任

服部 明奈

三十一期生のみなさん、卒業おめでとう。みんなと共に過ごした三年間、今後忘れることはない(できない)でしょう。

"Change before you have to."

二十世紀最高の経営者と言われているアメリカの実業家、Jack Welchの言葉を、今、みんなに贈ります。みなさんにとつての「いままで」と「これから」は多くの点で違ってくる。親や先生や周りに言われてから動いていた「いままで」から、自分で気づき動く「これから」へ。そんな人になつてほしいな、と思います。

高校生活での学びはいかがでしたか?こんなこと絶対将来役に立たんし、なんてことを誰もが

一度は思ったのではないのでしょうか。でも無駄なものなんて一つもなかったはず。すべては「これから」のことに「気づく」ことができるための知識であり、頭と身体の準備運動だったので。ETCのために一生懸命覚えた単語や構文は、人によっては二度と出会うことがないかもしれませんが。でもETCを合格するために一生懸命頭を動かしたことは今後必ず役に立ちます。そのはず。いや、役に立たせてください。

また会える日を楽しみにしています。

メディアアリテラシー



31R 副担任

原 慶三

卒業おめでとうございます。先の見えにくい社会だからこそ、観察し、考える力が求められます。新聞で以下のフランスの哲学者アンリ・ベルクソンの言葉が紹介されていました。

問題を解決することよりも、問題を見いだすこととしたがつて問題を提起することの方が肝心なのである。

短期的には眼前の問題を解決することも大切でしょうが、社会全体の長い目でみれば、何が問題なのかを明らかにすることがより求められている

ということでしょうか。

世の中には一見筋が通っているようにみえて、実際はその考え方や結論には致命的欠陥があるものがあります。本物と偽物の区別は付きにくくなっています。若い皆さんの中から、「問題を見いだす」という困難な課題にチャレンジされる人が出ることを期待します。

まじめに生きる



32R 担任

新宮 美也子

三十一期生のみなさん、卒業おめでとうございませす。

さて、あなたが周囲の人たちに『こうしてもらいたい』と望むことは何ですか。

今後の生活では、自分が『こうしてもらいたい』と望むことを周囲の人に対して行うようにしてみてください。

「話を聞いて」と思うなら自分の話を聞いてあげる。「優しくして」と思うなら自分が人に優しくする。

難しいかもしれませんが、挑戦してみてください。自分がいやだと思ふことを他の人にしないのは当然のことですから、もう一歩進んで、積極的

に動いてみましょう。

そして、人生は選択の連続です。また、自分の中にある悪のラスボスと戦って、時には負けることもあります。

でも、選択を間違えたり、悪に負けたりしてもゲームオーバーにはならない。やり直すことができるので、決して早まらないように。いのちは大切にしましょう。

『自分らしく』生きたかどうか、『頑張った』かどうか、何を『のこした』か。死後に評価されることだろうと思います。

だから今は、そんな評価を気にせず、与えられたいのちをまじめに生きてください。それをみなさんに期待しています。

卒業生の皆さんへ



32 R 副担任

宮田孝之

ご卒業おめでとうございます。朝七時過ぎには学校に来て教室で自習していた人。授業中に配られたプリントをきちんと会釈して受け取っていた人。日直ではないのに気をきかせて黒板を消していた人。このほかに、印象に残ったことは数多くありました。

この三年間、日々膨大な課題に取り組んで蓄えた力や耐性は、今後生きてくると思います。ただ、頑張るべきなのも時と場合によるでしょう。ブラックバイトのように、不条理な忍耐を強いられる状況ではどうしますか。

卒業後は新たな環境にとびこむこととなります。自由度が高まることは、同時に恐ろしいことでもあります。サルトルの「人は自由の刑に処せられている」という言葉は『現社』の授業でも学習したと思います。様々な勧誘に対して、どのようにして身を守りますか。

一九九七年には、アジア通貨危機や一部の都市銀行・大手証券会社の破綻がありました。中学ではゆとり教育課程だったのに、高校では栄えある脱ゆとり教育課程一期生になってしまいました。他方、新型SNSが急速に普及した時期に遭遇するなど、時代に翻弄され続けてきた皆さんのご多幸を祈っています。

家族との時間



33 R 副担任

佐藤秀人

卒業おめでとうございます。皆さんにとってこの三年間はどうかだったでしょうか。うれしかった

こと、楽しかったこと、苦しかったこと、悔しかったこと様々なことが思い出となっていることでしょうか。私も松江東高校という学舎から卒業して十数年が経ちますが、当時のことをいまでも思い出出すことがあります。そして、友人に会うと高校時代の出来事がついこの間あったかのように話に花が咲きます。かけがえのない思い出と友人を一生の宝としてください。

さて、四月からはそれぞれが新しいスタートを切ります。一人暮らし、寮生活等々生活スタイルががらりと変わります。自宅から通う人も高校とは違う生活リズムになります。新しい生活に期待が膨らむことでしょうか。しかし、新生活をスタートする前に、現在あたりまえに過ごしている「家族」と過ごす時間を考えてみてください。どこかのCMでもありましたが、今、生活している家族とあと何回一緒にご飯を食べることができでしょうか。あと何回会って話をする事ができるでしょうか。私も一人暮らしをした時、結婚した時、子どもが生まれた時、家族のありがたみをたくさん感じました。新しいスタートを切ったとき、家族とあたり前に過ごしていた日々が実は素晴らしい日々だったのだと初めてわかんと思います。家族と一緒に過ごせる時間を大切にしてください。なかなか素直に感謝の気持ちを伝えることはできないと思いますが、家族に「ありがとう」と伝えましょう。そして、感謝の気持ちを胸に希望あふれる新しい生活をスタートさせてください。君たちの人生に幸多かれ！

これから



34 R 担任

朝 槻 真 也

ご卒業おめでとうございます。あつという間の三年間だったなと感じています。

この一年間だけで言えば、毎日がとにかく慌ただしかったです。何かが終われば何かが始まり、まだ終わりそうにもないのに次が待ちかまえていて、いつもバタバタしていました。そんな中、ふと思うことがあります。忙しいときには「しんどい・ツライ」と険しい表情の私ですが、ピークを過ぎて落ち着くと、またいつものように笑っているということなんです。思い返してみれば、部活をしていたときも、受験のときも、何度となく「もうダメだ」と感じましたが、意外と何とかなってきました。二度と繰り返したくないことも、いまでは先輩・後輩・同級生との良き思い出です。高校を卒業されるみなさんには、これからいろいろなことが待ち受けています。おそらく笑顔になれることよりも顔をしかめることの方が多いと思います。しかし、そこで逃げずに、一つずつ片づけてください。山積みになってしまいう前に一つずつ確実にです。できれば逃げたいのは私も同じですが「しんどい・ツライ」と感じるものがなければ、どんなときが幸せなのかわからなくなってしまう気がしています。

もう気がしています。

三年間大変だったこともありましたが、いまは三十一期生のみなさんと過ごせたということが私の財産になったと確信しています。これからお互いにもっともっと自分を磨いていきましょう。

♪思い通りにならない日は

明日頑張ろう♪



34 R 副担任

清 水 隆

♪朝の空を見上げて、今日という一日が、笑顔でいられるように、そっとお願いした♪

「笑顔を絶やさずに」とよく言うけれど、大変なことですよ。いつもいつも機嫌がいい時ばかりじゃないし、腹が立つことだっていっぱいあります。だから、一日笑顔でいることは、空にお願いするくらい大変なことで、意識しないとできないことなんだと思います。気分が落ち込んでいるときでも、意識して笑顔を作ること、気持ち明るくなることもよくあります。空にそっとお願いしてみましよう。

「ラッキーとアンラッキーは同じ数だけある」と聞いたことがあります。とかくアンラッキーな方に目が向きがちですが、今まで当たり前だと思っ

ていたことも実はラッキーなことだったりするもんです。出雲に通勤していた時、出だしから連続

四回赤信号に引っかかったことがありました。「今日はついてない日だな」と朝から気分が滅入りましたが、思い直して赤信号と青信号の数を数えながら職場に行きました。すると、なんとこんなついてない日でも青信号のほうが多いんです！当たり前前のをラッキーだととらえ、笑顔を大切にこれからの人生を歩んでください。

志



35 R 担任

田 中 志 宜

恥ずかしいことに私の高校時代は、目の前の勉強や部活動のことで頭がいっぱいで、進路のことなどあまり深く考えていませんでした。物理には興味があり、大学でも学んでみたいという思いから、なんとなく大学に進学しました。大学三年の冬から就職活動を始め、一つの会社をダメもとで受けてみると、幸運にも東京にある本社での最終面接まで登りつめ、内定をもらいました。来年の四月からはこの会社で働くのかとその時は思っていました。

しかし、せっかく取りかけていた教員免許は取っ

贈る言葉



山崎 慎司

35 R 副担任

て卒業しようと思ひ、大学四年の六月に久しぶりに母校に帰って教育実習をしました。そこで人生で初めてなりたいと思える職業に出会いました。その年の教員採用試験の出願はすでに締め切られていたにも関わらず、企業の内定を断り、島根に帰って教員を志すことにしました。一年目は就職浪人も覚悟しましたが、ぎりぎりのところで地元私立高校に拾ってもらい、二年目からは運よく母校で講師をさせてもらいました。そして、大学卒業から四年後に島根県の教員として採用され、今の私がいまいます。遠回りをして、いろいろな人に迷惑をかけました。もつと早くになりたいものに出会えていれば、大学での学びがもつと有効だったと思います。

三年生の皆さん、卒業おめでとうございます。皆さんとは学年会の一員としてすばらしい時間を共有させてもらいました。苦しいこともありましたが、その何倍もの感動を皆さんからもらいました。今は感謝の気持ちでいっぱいです。

私は「楽しく、厳しく」という言葉が好きです。「楽しさ」がなければ何事も身につかないけれど、本当の「楽しさ」に辿り着くためには「厳しさ」が必要ではないか、そんな思いが込められています。子供達と一緒に学校生活を送る中で、この言葉を実感する場面に数多く出会ってきた気がします。受験や部活動を通じて私が皆さんに伝えたいと思っている言葉でもあります。

皆さんは今、それぞれ自分の道を歩き出そうとしています。「楽しく、厳しく」を胸に堂々とその一歩を踏み出してください。皆さんとお別れるのはとても寂しいのですが、皆さんの活躍を心から願っております。

♪遠く遠く離れていても
僕のがわかるように
力いっぱい輝ける日を
この街で迎えたい・・・

ご卒業 おめでとうございませう。



福田 秀孝

36 R 担任

三十一期生のみなさん、卒業おめでとうございませう。みなさんと過ごした時間はわずか一年で、私と話をしたことがない人もいます。そこで、最後にこの紙面を借りてみなさんにメッセージを送りたいと思います。

みなさんがセンター試験に向かって必死になっている頃、家電製品やロボット産業の展示会の話題がとても気になりました。家電製品は携帯端末からの遠隔操作で動き、介護や接客などの仕事にもロボットが進出し始めています。ルービックキューブをそろえるロボットや、将棋やチェスだけでなく囲碁でも名人を打ち破る人工知能などがすでに開発されているため、生活のすべてを機械がやってくれる世の中が近い未来に待っていると感じました。同時に、そんな近未来では、私たちにはどのような存在価値があるのだろうかと不安に感じ、しっかりと自分の考えや意志をもって行動することが大切であると思えました。

就職試験や大学など上級学校への入試を経験されたみなさんならば、しっかりと自分の考えや意志をもつことの大切さが分かるのではないのでしょうか。苦しい勉強を続けるためには強い意志

が必要です。センター試験の結果をふまえ自分の出願校を決めるためには明確な自分の考えが必要です。親や友達ではなく、自分が決定し自分で歩んでいかなければならないと思います。高校卒業後の社会とはそういう社会であり、それを「自由」と呼ぶのかもしれませんが。

ドラえもんのようなロボットにも負けないためには自分の武器、強みがあるのではないのでしょうか。卒業後の「自由」な社会で、自分の武器を見つけれられるよう学び続けてください。

卒業生の皆さんへ



36 R 副担任

正村 修

ご卒業おめでとうございます。この二年間は学年部の一員としていろいろなクラスの授業を担当し、多くの皆さんと一緒に学ぶことができました。素直で真面目に物事に取り組む人が多かった学年だと思っています。

さて、これからは進学するにしても就職するにしても、今まで以上に主体的に学ぶことと自分の頭で考えることが求められます。疑問点が出てきたら、納得のいくまで考えたり調べたりすることが大切です。また、いろいろなことに興味を持つ

て視野を広げることも大切なことです。知識を増やし、視野を広げるためには、本を読むことや人（専門家）の話聞くことが良い方法です。

最近、私は自分の専門の数学以外の分野で、島根大学医学部の市民公開講座（呼吸器や消化器の話）や、総合理工学部の講演会（素粒子や宇宙の話）があれば聴きに行っています。その分野の専門家から直接話を聞くことで、本を読む以上にとてもよく分かります（分かったつもりにさせてもええです）。

皆さんの進学先や職場では、様々な分野の専門家から直接教えていただける貴重な機会がたくさんあります。自分を成長させるチャンスですので、それを生かせるように努力してほしいと思います。

皆さんのこれからの活躍をお祈りします。

卒業生のみなさんへ



学年付

緒方 孝

ご卒業おめでとうございます。一年生のころはやんちゃで、幼さを残していたみなさんが、三年間で大きく成長し、立派な大人になられたことを誇らしく感じます。

私は東高で勤めて五年目で、この何年間かは三年生の授業を中心に教えていますが、特に三年生になつて授業に熱心に取り組む、生活態度もよく、礼儀もわきまえているな、と感じたのは、みなさん三十一期生です。一年生のころからの先生方のご努力に加え、皆さんのお父さんお母さん、家族の方の愛情を三年間、きつとたくさん注いでもらったのでしょうか。新天地に出る前に、ぜひ支えてくれた方々に「成長させてくれてありがとう」と真顔でお礼を伝えてください。

高校を卒業したら、大きく世界が広がります。「大学で一生懸命目標に向かって勉強しなさい」とか「新しい職場では、先輩や同期とのきずなを大切にしなさい」とか、言いたいところですが、それはさておき、自由が増えることは素晴らしいことです。新しい仲間を見つかったり、趣味に没頭したり、あちこちに出かけたり、キャラを完全に変えたり、彼（彼女）を作って恋愛を満喫したりといったふうに、学業や仕事とは別に、本業以外だけどもっと大切なことかもしれないモノを、たくさん味わってください。ご健康を祈ります。



卒業生に送る言葉



学年付

山内 竜夫

毎年何人かの生徒に恋の相談を受けることがあります。心ときめき恋い焦がれる純粹さ、自分の心でありながら自分でも御することができないものに気づいた戸惑い、切ない想いに挫けそうな自分をかろうじて保とうとする健気さ、そんな若さ故の悩みや苦しさに触れるたび、いつも胸打たれます。相談の後、いつも私が言うのは、「恋は人生で最もすばらしい体験の一つだから、その大切なものは必ず自分の力で手に入れなさい、乗り越えなさい。」ということ。背中を押しますが、決して「恋のキューピット」にはなりません。進路も同じです。自分の進路（どのように生きるか）は自分にとっても最も大切なことです。自分の力でつかみ取るより他にはありません。不透明がまず社会ですが、人から与えられるのを待つのではなく、自分で掴み取りに行ってください。そのため扉が、今大きく開こうとしているのです。私は、みなさんの「キューピット」には決してなりません。みなさんの背中を押し続けます。（応援し続けます。）くれぐれも体には気をつけて、元気で過ごしてください。（PS 恋の悩みがあれば、卒業後でもいつでも相談OKです。）

バックキャストな生き方



学年付

江川 数司

ご卒業おめでとうございます。勉強や諸活動にうち込んだ東高での三年間。きつと、みなさんが新しい世界へ足を踏み入れていくためのエネルギー充電期となったことはまちがいないでしょう。さて、二十一世紀を担っていく皆さん方はどんな人になりたいですか。「こうなりたい」「ああなりたい」という自分が見えている人はそうなるためのプランづくりと実行を今すぐ始めてほしいと思います。みなさんはバックキャスト (Backcast) という言葉を知っていますか。これは宇宙船地球号に生じた環境問題の解決にはもう時間がない、だから、現状を改善するというような悠長なやり方ではなく、期限ある目的達成のために逆算して、今やるべきことにすぐに取り組もうという発想です。現状を反省して「今年は前年よりマシだった」とか「目標に掲げた項目はすべて良好だった」などと、現状からスタートして改善へ向かおうとするフォアキャスト (Forecast) の取り組みばかりに終始してしまつては、目的実現に必要な新たな要素を見つけ出すこともできないし、「改善」というスピードではいつまでたつても達成できないという考え方なのです。

私たち人間も考えてみれば期限ある存在です。しかも、その期限は百年あるものなのか、はたまた五十年先にあるものなのかよくわからない。だからこそ、近い将来を見定めて今すぐ動き出す。そんなバックキャストな生き方が大切なのだ、私は最近思うようになりました。動いてみて、不都合が生じれば修正すればよいし、全然だめだったらやり直せばよい。大切なのは今動き出すこと。私はこの歳までこうした発想を持てなかつたことを後悔しています。みなさんには、勇気をもって未知なる世界に今すぐ一歩を踏み入れてくれることを心から願っています。



平成27年度後期部活動成績

陸上競技部

◆県新人戦

男子一年一〇〇M 予選突破 原 翔一
 男子八〇〇M 予選突破 長谷川優介
 女子二年一〇〇M 7位 岡本 なつ
 女子ハンマー投 3位 浅野菜称美
 女子やり投 8位 浅野菜称美

剣道部

◆島根県高等学校剣道選手権大会

男子団体戦 ベスト8
 2回戦 対 飯南 3人抜き 勝利
 準々決勝 対 横田 大将残し 敗退
 女子団体戦 3位
 準々決勝 対 松江農林
 副将・大将 残し 勝利
 準決勝 対 大社
 副将・大将 残し 敗退
 女子個人戦 小林桃子 3位
◆島根県高校剣道新人戦兼中国新人兼全国選抜予選大会
 男子団体戦 ベスト8
 2回戦 松江東 4対0 飯南
 準々決勝 松江東 2対2 出雲 代表戦

弓道部

◆新人戦兼中国新人大会個人の部県予選

男子個人 予選敗退
 女子個人 石橋沙弥 第3位
 男子団体 予選敗退
 女子団体 予選敗退

◆選手権兼全国選抜大会県予選兼中国新人大会県予選

男子個人 吉田元春 12射10中 第3位
 (中国新人大会出場)
 稲田啓佑 12射8中
 順位決定競射敗退
 女子個人 予選敗退
 男子団体 (加藤・吉田・廣瀬・田村)
 予選 36射20中 予選敗退
 射詰競射にて6位入賞(中国新人大会出場)
 (稲田・井上・野田・仙田)
 予選 36射20中 予選敗退

女子団体戦 第3位
 準々決勝 松江東 4対0 浜田
 準決勝 松江東 0対4 出雲商
 女子個人戦 小林 ベスト16
 男子個人戦 村上 ベスト8
 ※女子団体の部と男子個人の村上は、3月19日
 ～20日に広島県廿日市市行われる中国新人剣
 道大会に出場。

◆松江市武道大会

高校男子の部 仙田友輝 優勝
 田村 奏 3位
 稲田啓佑 6位

◆中国大会

男子個人 吉田元春
 予選 8射7中 順位決定競射敗退
 男子団体(加藤・吉田・廣瀬・野田)
 予選 24射9中 予選敗退

サッカー部

◆島根県ユースリーグ2部(年間全14節)

第1節 松江東 1 | 2 益田
 第2節 松江東 3 | 2 出雲商業
 第3節 松江東 0 | 2 浜田
 第4節 松江東 1 | 0 松江農林
 第5節 松江東 3 | 0 松江商業B
 第6節 松江東 6 | 3 出雲工業
 第7節 松江東 0 | 2 開星B
 第8節 松江東 6 | 0 益田
 第9節 松江東 3 | 0 出雲商業
 第10節 松江東 1 | 2 松江農林

射詰競射にて敗退

女子団体

(池尻・松島・石橋・浜崎)

予選 36射9中 予選敗退

(濱邊・宮下・忠政・野口)

予選 36射9中 予選敗退

- 第11節 松江東 0 | 1 浜田
- 第12節 松江東 0 | 1 松江商業B
- 第13節 松江東 1 | 2 出雲工業
- 第14節 松江東 1 | 3 開星B

(最終順位：6位、2部残留)

◆県選手権

- 1回戦 3 | 1 江津工業
 - 2回戦 0 | 11 立正大湘南
- ◆新人戦
- 1回戦 0 | 2 出雲工業

アーチエリー部

◆県秋季大会

- 少年男子70W 2位 内田 峻登
- 新人男子30mW 4位 竹谷 恵寿
- 新人女子30mW 1位 若槻 歩夢

女子バレーボール部

◆県選手権兼全日本バレーボール高等学校選手権大会県予選大会

- 1回戦 1 | 2 石見智翠館

◆県新人戦

- 予選グループ戦 1 | 2 明誠高校
- 0 | 2 石見智翠館

女子バドミントン部

◆高校バドミントン選手権

- 個人 女子シングルス 1・2回戦 敗退
- 女子ダブルス 1・2回戦 敗退

◆県新人戦

- 学校対抗戦 女子1回戦 0対3 出雲商業

テニス部

◆島根県高等学校テニス新人大会(個人の部)

- 男子シングルス 15位 松本 拓己

ベスト32 北野日佑雅

ダブルス 10位 松本・山本

◆島根県高等学校テニス新人大会(団体の部)

- 男子 ベスト8

2回戦 松江東 3 | 2 出雲北陵

準準決勝 松江東 1 | 3 益田翔陽

◆中国高等学校テニス新人大会(個人の部)

- 男子シングルス

1回戦

松本拓己 2 | 6 桑本(広島・広陵)

- 男子ダブルス

1回戦

松本・山本 2 | 6 田ノ上・松村(広島・廿日市)

◆島根県高等学校体育連盟テニス部学年別テニス大会

- 男子 1年生の部 ベスト16 山本 楓馬

2年生の部 ベスト32 松本 拓己



ボート部

◆県新人戦

- 男子舵手付きクオドルプル (谷口・高木・安部・吉田・木村) 4位

男子ダブルスカル(山口・吉原) 優勝

男子シングルスカル(田中) 予選敗退

女子舵手付きクオドルプル (安達・下村・小堀・金山・清水) 優勝

女子ダブルスカルA(田中・内藤) 3位

女子ダブルスカルB(林・松原) 2位

女子シングルスカルA(土江) 2位

女子シングルスカルB(浮田) 除外

選抜中国予選

男子ダブルスカル(山口・吉原) 優勝

男子ダブルスカル(山口・吉原) 優勝

◆全国選抜ボート選手権大会へ出場決定 (3月)

◆全国選抜ボート選手権大会へ出場決定 (3月)

女子舵手付きクオドルプル (安達・下村・小堀・金山・清水) 2位

◆全国選抜ボート選手権大会へ出場決定 (3月)

◆全国選抜ボート選手権大会へ出場決定 (3月)

ソフトテニス部

◆県選手権大会

・男子個人

石原秋太・太田滉人ペア ベスト32

飛 貴之・小草雄大ペア 二回戦敗戦

持田大輝・小草 陸ペア 二回戦敗戦

木村僚汰・原 和希人ペア 二回戦敗戦

藤井克至・出雲北陵高ペア 一回戦敗戦

・女子個人

藤田友紀乃・細田愛美ペア ベスト32

大濱奈美・小野田香菜ペア 一回戦敗退

野津あさひ・飯野光里ペア 二回戦敗退

◆県新人戦

・男子個人

石原秋太・太田滉人ペア ベスト16

飛 貴之・小草雄大ペア 二回戦敗戦

藤井克至・小草 陸ペア 二回戦敗戦

木村僚汰・原 和希ペア 一回戦敗戦

持田大輝・山本哲央ペア 一回戦敗戦

・男子団体 一回戦 2 | 1 益田翔陽

二回戦 0 | 2 石見智翠館県

・女子個人

野津あさひ・藤田友紀乃ペア ベスト32

細田愛美・飯野光里ペア 二回戦敗退

・女子団体 一回戦 1 | 2 松江商業

◆高校インドア選手権大会

・男子個人

石原秋太・太田滉人ペア ベスト16

・女子個人

野津あさひ・藤田友紀乃ペア 二回戦敗退

卓球部

◆県高校選手権

・男子ダブルス 藤井・村上組 ベスト32

・男子シングルス 藤井 隆成 ベスト64

・女子シングルス 波多野可純 ベスト64

◆県新人大会

・男子団体 予選一次リーグ

松江東 3対1 江津工業

松江東 2対3 大田

・男子シングルス 二回戦までで敗退

・女子シングルス 二回戦までで敗退

バスケットボール部

◆県選手権

・男子 優勝

2回戦 松江東 98 | 38 開星

準々決勝 松江東 115 | 71 出雲工業

準決勝 松江東 67 | 58 出雲北陵

決勝 松江東 80 | 62 松江西

ベスト5賞(藤井 和月・石川 敦裕)

・女子 ベスト8

2回戦 松江東 82 | 60 松江市女

準々決勝 松江東 51 | 74 出雲北陵

◆ウインターカップ2015

・男子

一回戦 松江東 66 | 54 育英(兵庫)

二回戦 松江東 66 | 119 八王子(東京)

◆島根県高等学校バスケットボール新人大会

・男子 2位

2回戦 松江東 110 | 46 浜田

準々決勝 松江東 78 | 43 出雲

準決勝 松江東 76 | 46 松江高専

決勝 松江東 55 | 58 松江西

ベスト5賞 和田 健佑

・女子

2回戦 松江東 52 | 64 出雲北陵

ハンドボール部

◆島根県高等学校ハンドボール新人大会兼山陰選

抜県予選会

・男子 第3位

1回戦 松江東 14 | 21 松江工業

3位決定戦 松江東 24 | 16 松江南

・女子 第3位

第1戦 松江東 6 | 12 松江南

第2戦 松江東 11 | 15 松江市女

第3戦 松江東 14 | 11 江津

◆全国高等学校ハンドボール選抜大会島根県予選

会

・男子

1 回戦 松江東 15―25 松江南
・女子 第3位

第1戦 松江東 6―20 松江南
第2戦 松江東 7―8 松江市女
第3戦 松江東 17―12 江津

◆中国新人大会

予選リーグ 敗退
松江東 9―17 岩国(山口)
松江東 19―8 米子東

野 球 部

◆島根県高等学校秋季野球大会

二回戦 6―5 松江高専
三回戦 0―7 大社

水 泳 部

◆第70回国民体育大会水泳競技大会紀の国わかやま国体

男子一〇〇M背泳ぎ 11位 横川 晶
◆第3回中国高等学校新人競技選手権大会
男子一〇〇M自由形 12位 大國 正登
男子二〇〇M自由形 17位 大國 正登
男子一〇〇M背泳ぎ 3位 横川 晶
男子二〇〇M背泳ぎ 4位 横川 晶
男子二〇〇M個人メドレー 11位 秋鹿 匠海

男子二〇〇M自由形 22位 秋鹿 匠海

ボクシング部

◆島根県高等学校ボクシング新人大会

フライ級 第一位 渡部 夏志

◆第27回中国高等学校ボクシング新人大会

フライ級参加

吹奏楽部

◆東高東雲祭 文化の部にて 演奏

9月3日(木) 東高体育館

◆第36回城東文化祭にて 演奏

10月24日(土) 城東公民館(母衣小学校)

◆第30回松江ウィンドアンサンブル定期演奏会にて 合唱で参加

10月31日(土) 島根県民会館大ホール

◆ハートフルコンサート in しまね(陸上自衛隊第13音楽隊と) 演奏

11月14日(土) 島根県民会館大ホール

◆第39回全日本アンサンブルコンテスト島根県大会

12月13日(日) 益田市・島根県芸術文センター

◆グラントワ 金賞受賞

打楽器5重奏 金賞受賞

◆キッズベースゆうあい クリスマス会にて 演奏

12月25日(金) 島根県民会館 多目的ホール

◆以降、演奏予定

◆第10回松江フレンドリーブルスコムコンサート 出演 2月11日(祝) プラバホール

◆しまねシンフォネット高校オーケストラ第16回定期演奏会 出演

3月12日(土) 加茂文化ホール ラメール

◆アイリッシュ・フェスティバル in Matone 2016 演奏

16



3月13日(日) 松江城山くカラコロ

◆第11回松江市ボランティアフェスティバル出演
3月20日(日) 松江市総合福祉センター

文化創造部

〔放送部門〕

◆第19回県高等学校総合文化祭

オーディオピクチャー部門 最優秀

(次年度全国総合文化祭進出)

ビデオメッセージ部門 優良

(中国地区大会進出)

アナウンス部門 優良 浅野 瑞貴

(中国地区大会進出)

朗読部門 優良 竹澤 里那

(中国地区大会進出)

優良 野津 嘉子

(中国地区大会進出)

優良 山口諒太郎

(中国地区大会進出)

書道部

◆書道パフォーマンス甲子園予選大会

中国ブロック4位(予選敗退)

◆全国高等学校総合文化祭出品 杉原 千晶

◆日本海テレビ主催「高校生書道パフォーマンス

2016」出演

1月3日(日) イオン松江

美術部

◆平成28年度全国高等学校総合体育大会「松江市・安来市開催競技種目別ポスター原画」

『テニス』優秀賞 安部里莉花

『新体操』優秀賞 土肥 実森

佳作賞 笹山 真鈴

◆第47回県高校美術展

入選 絵画の部

安部里莉花 城市奈緒子

土肥 実森 笹山 真鈴

◆第27回読書感想画コンクール

最優秀賞 城市奈緒子(中央コンクール出品)

優良賞 安部里莉花 笹山 真鈴

弦楽部

◆東雲祭文化の部で演奏 (9月3日)

合唱部

◆東雲祭文化の部 演奏(九月四日)

◆松江ウィンドアンサンブル定期演奏会に合同合

唱で出演(十月三十一日 島根県民会館)

◆すずかけの樹 訪問演奏(十一月十四日)

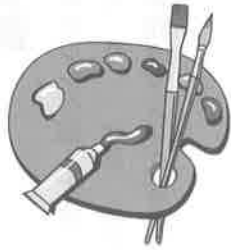
◆図書館クリスマス会演奏(十二月二十二日)

◆ワンダフルクリスマスタイム イン プラバ光

の杜 出演(十二月二十五日 プラバホール)

◆松江市合唱の祭典 演奏(二月七日 プラバホ

ール)



PTA会務報告

平成27年10月1日～
平成28年3月31日

- 1、PTA研修旅行
【内容】宝塚大歌劇 人と防災未来センター
【参加者】28名
〔10月3日(土)〕
- 2、第2回保護者面談(3年生)
〔10月26日(月)～29日(木)〕
- 3、尾道東高校PTAによる学校訪問
【来校者】保護者12名、教員3名
〔10月29日(木)〕
- 4、PTA講演会
【会場】松江東高校 視聴覚室
【講演】講師 谷口俊和 氏(大学受験進学アドバイザー 元代々木ゼミ ナール大学受験科チューター)
演題 「大学入試の現状と保護者としての心構え!」
〔11月7日(土)〕
- 5、学年PTA(1、2年生)
〔11月7日(土)〕
○1年生 【会場】視聴覚室 【内容】コース選択説明会
○2年生 【会場】地学教室 【内容】進路に関する説明会
- 6、第2回保護者面談(1、2年生)
〔12月21日(月)～28日(月)休日を除く〕
第3回保護者面談(3年生希望者)
〔2月18日(木)〕
- 7、第2回役員会
【議事】1、学校近況報告
2、平成27年度会務報告・委員会活動報告
3、平成27年度PTA予算の執行状況報告
4、平成28年度PTA事業予定
〔3月12日(土)〕
- 8、進路研修会
【場所】視聴覚室
【内容】①1、2年生の現状
②進学マネープラン説明会 奨学金、教育ローン等についての説明



8月 ガーデニング講習会



10月 PTA 研修旅行



11月 PTA 講演会



11月 学年PTA

編 集 後 記

三年生の皆様、ご卒業おめでとうございます。

嬉しい春ですか？辛い春ですか？悲喜交々の春の訪れだと思います。これから経験される沢山の試練をチャンスに変えて、どうか頑張ってください。

思い出がつまったこの会報に携われて感謝致します。

広報委員

木村 順江

三年生の皆さん、ご卒業、在校生の皆さん、進級おめでとうございます。

早いもので我娘も入学して早一年。学校生活の何一つ取っても心配が尽きませんでした。が、今、自分の進む道をたくましく歩む姿を頼もしく感じています。これも、松江東高校の生活環境に感謝しています。

この広報委員に参加させてもらうことにより、今時の高校生事情等知る事もできて楽しかったです。ありがとうございました。

広報委員

内藤

緑

広報委員の仕事に関わり、PTA会報の作成にはたくさんの方のいろいろな思いが込められていることを実感しました。委員の皆様のおかげで親としての目線が、子どもを思うやさしさにあふれていました。そしてよりよい会報となるため、先生方も力を尽くしてくださいました。この会報が親と子、そして先生方との心の架け橋となるよう願っています。

広報委員

内田貴美江

一年間、広報委員として活動させて頂きました。

子どもたちのことで気になっていることをテーマに、皆さんと掘り下げて話し合い、様々な考えに触れることができました。最近、娘と進路・夢についてよく話します。経験したことを活かし、私自身が視野を広げて、娘の相談相手になれたらと思います。一年間ありがとうございました。

広報委員

狩野

百利

【広報委員】

藤原 須美子・田中多恵子・木村 順江
内藤 緑・内田貴美江・狩野 百利



〈表紙の絵〉 24 R 城市奈緒子

〈題 字〉

PTA会報 森脇 哲朗 (旧本校教員)

嵩山 上田久美子 (十三期生保護者)